

経済・金融概況

[メキシコ]

1. 景気概況

2018 年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比+1.7%と、前四半期の同+2.5%から減速した（第 1 図）。需要項目別寄与度をみると、個人消費が同+1.0%ポイントと前四半期の同+1.5%ポイントから鈍化、総固定資本形成も同▲0.5%ポイントと前四半期の同+0.4%ポイントからマイナスの伸びに転じた。なお、2018 年通期の実質 GDP 成長率は同+2.0%と、前年と同じ伸びとなった。

12 月に誕生したオブラドール新政権は、石油生産・精製能力の向上、ガソリン盗難の取り締まり強化^(注 1)、最低賃金引き上げ、公務員給与の上限設定、南部地域でのインフラ投資などの政策を打ち出している。一方で、新政権は法的根拠のない簡易な住民投票^(注 2)の結果を元に、メキシコシティの新空港の建設中止を発表した。新政権による大衆迎合的な政策決定がメキシコの投資環境を悪化させるとの憶測から、同国の経済見通しに対する悲観的な懸念が広がっている。例えば格付け会社のスタンダードプアーズとフィッチは、メキシコ政府の長期発行体格付けの見通しを「安定的」から「ネガティブ」に、OECD は 2019 年の実質 GDP 成長率予測を+2.0%（従前比▲0.5%）に、2020 年のそれを+2.3%（同▲0.5%）に引き下げた

これまでの対内直投の経済成長への寄与を考えると、新政権による政策運営には引き続き注視すべきである。

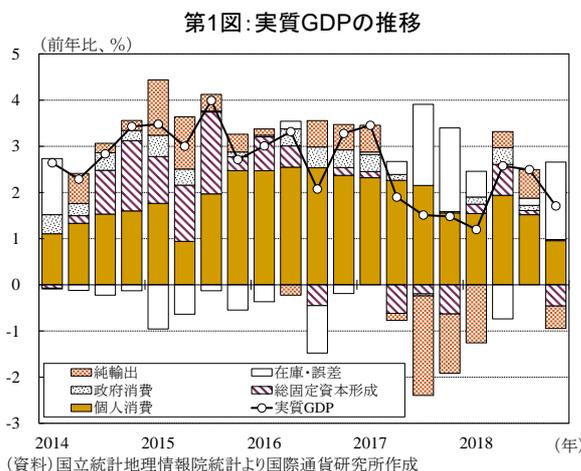
（注 1）近年メキシコでは、犯罪組織によるガソリンの盗難が大きな社会問題化している。その手口は、タンクローラーを襲撃するといったもので、2018 年の被害額は約 663 億ペソ（約 3,700 億円）に達する。

（注 2）オブラドール大統領は新空港の総工費が高すぎると指摘し、工事の継続に関して住民の意識調査を実施。その結果、7 割が計画撤回を支持したという理由から建設中止を表明したが、当該調査に回答したのは有権者の 1%程度であり、1 人で複数回の回答が可能だったなど、当該調査の有効性には強い疑義が残るとされている。

2. 物価・雇用

物価：消費者物価上昇率は 2018 年 9 月に半年ぶりに前年比+5.0%を付けたが、その後は低下傾向が続いており、2019 年 2 月は同+3.9%となった（第 2 図）。

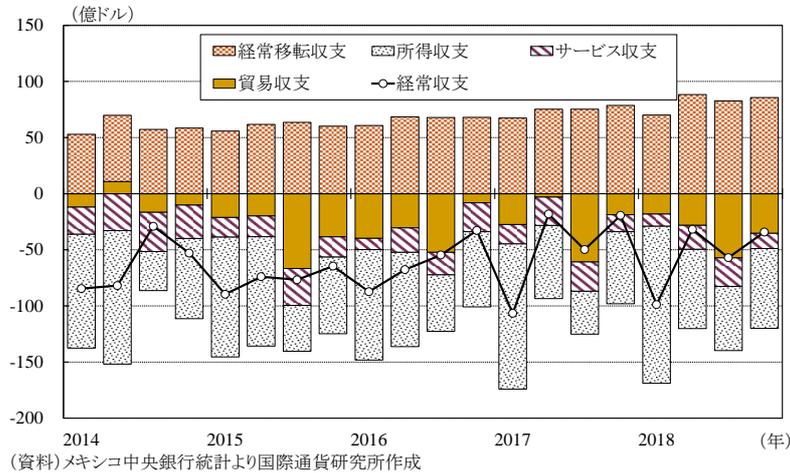
雇用：1 月の失業率は 3.5%となったが、総じて横ばいといえる状況。



3. 経常収支

2018年10-12月期の貿易収支は▲35億ドルと前年同期に比べ17億ドル赤字幅が拡大した。経常収支も▲34億ドルと15億ドル赤字幅が拡大した。2018年通期の経常赤字は222億ドル（GDP比15.3%）と、前年に比べ28億ドル（同1.9%ポイント）赤字幅が拡大した。

第3図：経常収支の推移



4. 金融市場

為替：9月の米国の利上げや新政権への不安からペソ売りが進み、11月には1ドル20ペソ台に上昇したが、その後、政策金利を引き上げた（後述）ことにより、同19ペソ台に落ち着いた（第4図）。

政策金利：消費者物価上昇率が目標の3.0%に向けて総じて低下傾向にあるとの判断から、中央銀行は2018年8月以降、利上げを見送っていた。しかし、11月にペソ安懸念が再燃したため、11月および12月に0.25%ずつ利上げを行い、現在の政策金利は8.25%。

株価：ボルサ指数は、世界的なリスク回避傾向の影響から年末近くには41,000ポイント台に下落した。その後43,000台後半まで一時的に回復したが、OECDやIMFが相次いで経済成長率の見通しを引き下げたことから42,000台前半まで再度低下した（第5図）。

第4図：メキシコペソ(対ドル)の推移



第5図：株価(ボルサ指数)の推移



メキシコ経済・金融概況

1. 年次

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	2.8%	3.3%	2.9%	2.0%	2.0%
鉱工業生産指数(前年比)	2.6%	1.2%	0.4%	▲0.6%	0.4%
自動車生産台数(千台)	3,220	3,399	3,466	3,932	3,889
自動車国内販売台数(千台)	1,135	1,352	1,604	1,530	1,140
原油産出量(千バレル/日)	2,789	2,592	2,458	2,227	-
(前年比)	▲3.2%	▲7.1%	▲5.1%	▲9.4%	-
原油輸出価格(ドル/バレル)	86.1	43.2	35.5	46.3	62.4
失業率	4.8%	4.4%	3.9%	3.4%	3.3%
消費者物価上昇率(年平均)	4.0%	2.7%	2.8%	6.0%	4.9%
(年末月・前年比)	4.1%	3.1%	3.0%	4.2%	4.8%
輸出(FOB)(億ドル)	3,969	3,805	3,739	4,094	4,406
(前年比)	4.4%	▲4.1%	▲1.7%	9.5%	7.6%
輸入(FOB)(億ドル)	4,000	3,952	3,871	4,204	4,643
(前年比)	4.9%	▲1.2%	▲2.1%	8.6%	10.4%
経常収支(億ドル)	▲240	▲298	▲233	▲194	▲222
資本収支(億ドル)	0.3	▲0.9	0.4	1.5	0.7
対外準備(億ドル)(年末)	1,932	1,767	1,765	1,728	1,764
ベースマネー(億ペソ)(年末)	10,629	12,417	14,203	15,459	16,742
政策金利(年末)	3.0%	3.3%	5.8%	7.3%	8.0%
株価指数(ボルサ指数)(年末)	43,146	42,978	45,643	49,354	41,459
対米ドル為替相場(年末)	14.7398	17.2712	20.6015	19.5655	19.6252

2. 月次

	18年7月	8月	9月	10月	11月	12月	19年1月	2月	3月
実質GDP(前年比)	┌	2.5%	┐	┌	1.7%	┐	┌	-	┐
鉱工業生産(前年比)	1.4%	0.3%	1.8%	1.0%	▲1.3%	▲2.5%	▲0.9%	-	-
(季節調整済、前月比)	0.2%	▲0.4%	1.0%	▲1.6%	▲0.6%	▲0.4%	0.6%	-	-
自動車生産台数(千台)	292	370	320	370	345	238	334	-	-
自動車販売台数(千台)	73	76	71	70	82	87	68	-	-
原油産出量(千バレル/日)	2,088	1,842	1,849	1,787	1,865	-	-	-	-
(前年比)	▲8.1%	▲16.1%	▲15.8%	▲18.6%	▲15.1%	-	-	-	-
原油輸出価格(米ドル/バレル)	66.3	69.8	73.3	74.4	64.9	53.0	-	-	-
失業率(季節調整済)	3.4%	3.3%	3.3%	3.2%	3.3%	3.6%	3.5%	-	-
消費者物価上昇率(前月比)	0.5%	0.6%	0.4%	0.5%	0.9%	0.7%	0.1%	0.0%	-
(前年比)	4.8%	4.9%	5.0%	4.9%	4.7%	4.8%	4.4%	3.9%	-
輸出(FOB)(億ドル)	367.2	395.4	378.1	413.5	385.4	375.3	324.5	-	-
(前年比)	14.2%	10.5%	11.8%	12.1%	2.8%	0.1%	▲13.4%	-	-
輸入(FOB)(億ドル)	396.1	421.3	380.0	442.9	409.3	356.9	372.6	-	-
(前年比)	17.6%	9.4%	6.4%	13.7%	10.4%	▲0.8%	6.0%	-	-
経常収支(億ドル)	┌	▲50.6	┐	┌	▲34.2	┐	┌	-	┐
資本収支(億ドル)	┌	▲0.2	┐	┌	▲0.1	┐	┌	-	┐
対外準備(億ドル)(月末)	1,733	1,736	1,766	1,765	1,770	1,764	1,804	-	-
ベースマネー(億ペソ)(月末)	15,287	15,201	15,147	15,287	15,664	16,742	16,037	-	-
政策金利(月末)	7.75%	7.75%	7.75%	7.75%	8.00%	8.00%	8.25%	8.25%	-
株価指数(ボルサ指数)(月末)	49,438	49,634	49,504	45,803	41,733	41,459	43,639	43,739	-
対米ドル為替相場(月末)	18.6730	18.8187	18.6993	19.5071	20.3458	19.6252	18.9332	19.1437	-

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 石丸 康宏 yasuhiko_ishimaru@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくご申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。